

図工、美術専門研修

～造形活動の理論と実際・描画材料編～

- 1 目的 水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 1」 「固定描画材の技法・その 1」 「水彩絵の具の基礎・その 1」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 1」	民間人
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 2」 「固定描画材の技法・その 2」 「水彩絵の具の基礎・その 2」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 2」	民間人
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・創作活動のできる服装（白衣、エプロン等）、手拭きタオルを持参してください。
- ・第 1 日の講師は、ぺんてる株式会社開発部職員、第 2 日の講師は、株式会社サクラクレパス商品開発部職員を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）